



第 61 号

発行所
 社会福祉法人 上横山保育会
 〒834-1101
 福岡県八女市
 上陽町上横山4001番地
 TEL 0943-54-2233
 FAX 0943-54-2232

発行責任者 國芳雅広

『平成28年を振り返って』

蓮の実団地 施設長 田川 晴基

ついこの前新しい年を迎え、「今年こそは」とスタートを切ったような気がしますが、あつという間に、今年も残すところあとわずかとなつてしまいました。この一年を思い返すと、やはりいろんなことがありました。

まず、今年行事のあり方が従来とは変わりました。昨年まで、施設外の方たちに広く案内をしてかなり大規模に行っておりました夏祭りを、もっと利用者にご家族中心の内容にあらため、「夕涼み会」と名付けて実施しました。規模は小さくなりましたが、利用者の方たちがゆっくりと落ち着いて楽しめたと、評判は良かったようです。また、昨年までは蓮の実団地主催で行っていた文化祭を法人主催で実施しました。以前より、法人の式典も併せて行っていましたので、あるべき姿になったと言えると思います。行事が無事に終わったとは言え、反省すべき点もたくさんあり、今後に生かしていきたいと考えています。

それから、上横山保育会にとって大きな課題であります蓮の実園・蓮の実団地の移転・建設のことですが、今年、設計・監理を依頼する設計事務所も決まり、新しい施設の具体的な内容・

図面もほぼ出来上がりつつあります。並行して、移転先の土地の埋蔵文化財試掘調査、隣接地との境界確認の立会い、測量、さらに二つの地区(納楚、北馬場)住民の方たちへの説明も終わり、県への提出書類も八女市の意見書を添えて提出しました。理事長はじめ、監修者を中心にプロジェクトは進んでいますが、職員の意見や家族会の協力、地域の方たちの理解と行政からの助言を頂きながら何とかここまで来ました。しかし、まだこれからが正念場だと思っています。ここ数年の法人評議員会・理事会において、もっとも時間をかけて審議される議案となっております。

そして、今回社会福祉法の改正にともない、社会福祉法人の見直しも行われ、これまで諮問機関としての位置づけであった評議員会が議決機関になるなど大きな制度改革が行なわれ、しかも来年4月からは新しい法人体制でスタートしなければならず、こちらの対応、事務的手続きも大変なものです。

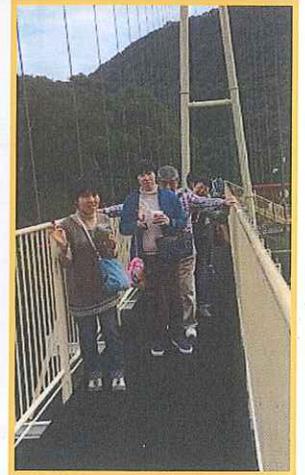
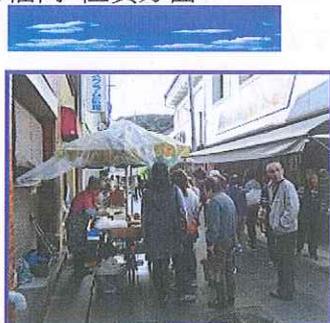
このような状況で年末を迎えましたが、蓮の実園家族会及び蓮の実団地支援家族会をはじめ関係各機関、ほか多くの方々に法人・施設に対しまして今年一年、ご支援、ご協力を頂き心より感謝申し上げます。来年もまた、どうぞよろしくお願ひいたします

みんなで旅行に行きました

10月・11月に日中事業別で各地へ旅行に行ってきました！平日にさくら、にじ、ウイング・ライトニング班が一泊旅行、あおぞら班と希望者、実習生がそれぞれ日帰り旅行に行きました。



さくら班は 10月25・26日 で福岡・佐賀方面へ



11月1・2日 で大分方面へ

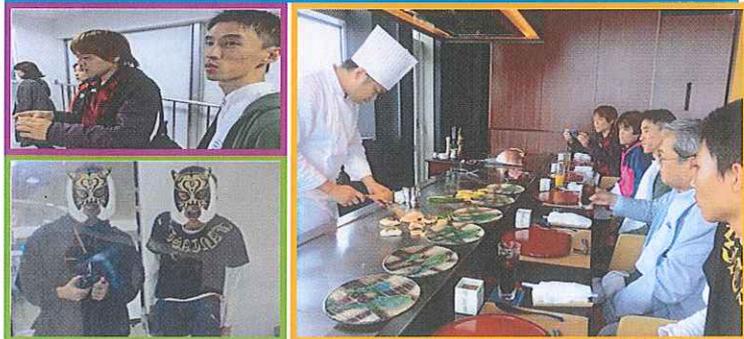


ウイング・ライトニング

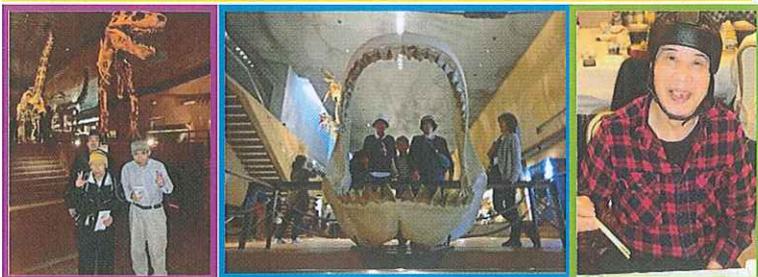


10月27・28日 で大分方面へ





↑ 10月28日 福岡方面

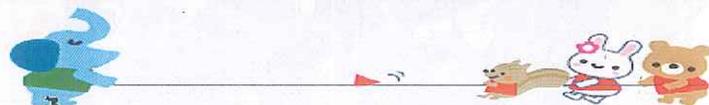
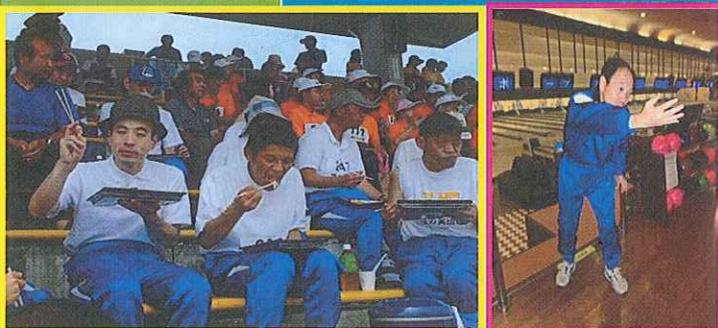


↑ 11月7日 北九州方面へ



ときめきスポーツ大会

9月10日(土)、久留米で開催された「ときめきスポーツ大会」に参加しました！みなさんの頑張りの甲斐あって、昨年より1つ多い、21個のメダルを獲得する事ができました！！
暑い中、お疲れ様でした。来年も頑張しましょう！





たいかい ときめきスポーツ大会



9月10日(土)久留米で「ときめきスポーツ大会」が行われ、今年(ことし)は7名(めい)の方がフライングディスク(きょうぎ)競技(けっか)に挑戦(てんげん)しました。結果(けっか)は、銀メダル(ぎんめだる)2個(こ)と銅メダル(どうめだる)2個(こ)と素晴らしい成績(せいせき)を収(おさ)めました。



たいかい スポーツレクリエーション大会



10月27日(木)横山自立支援センター(よこやまじりつしえん)でスポーツレクリエーション(おこな)を行いました。たくさん(ご)の御家族(おかぞく)にも参加(さんか)して頂き(いただき)、楽しい時間(たのじかん)を過(す)しました。

くきょうそう パン食い競争(はんくいけいそう) くす玉割り(くすたまわり)



フライングディスク



かん ねき いわ 祝 い 還 暦 祝



今年(ことし)は利用者(りようしゃ)1名(めい)、職員(しよくいん)2名(めい)の方が60歳(かた)を迎(むか)え、お祝(いわ)いをしました。



おめでとうございます



ひ がえ りょ こう 日 帰 り 旅 行



11月(がつ)は、5班(はん)に分(わ)かれて、日帰り旅行(ひがえりょこう)に行(い)きました。ごちそう(ごちそう)を食(た)べて、ゆっくり温泉(おんせん)に入(はい)ったり、紅葉(こうよう)をみ(み)て秋(あき)を感じ(かん)じたり、楽しい(たの)思い出(おもいで)がで(で)きました。

ひぐちけん 樋口軒(ひぐちけん)



たまなおんせん 玉名温泉(たまなおんせん) つかさの湯(つかさのゆ)



やめ グリーンピア八女(グリーンピア八女)



たけお・みふねやま こうよう 武雄・御船山の紅葉(たけお・みふねやま こうよう)



さがけんのりつうちゅうかがくかん 佐賀県立宇宙科学館(さがけんのりつうちゅうかがくかん)



はすの美 作品展

平成28年12月4日から8日まで、おこなす八女で作品展を開催し、多くの方に作品を見ていただきました。



ごらいじょう 御来場 ありがとうございます

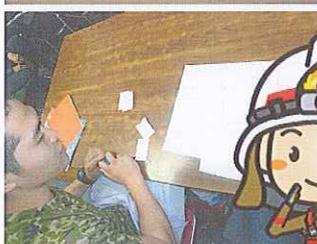
カレンダーが出来ました



ぜんさく 前作よりサイズが大きくなりました！

避難訓練・防災訓練

9月に避難訓練・非常食の試食会、10月には地震を想定しての机上訓練を行いました。年に数回訓練を行い、いざという時の為に備えています。



リサイクル活動報告

利用者家族のご協力もあり沢山のリサイクル品が集まりました。ありがとうございました。

(平成27年12月から平成28年11月迄。)

空き缶	125 kg
新聞紙	720 kg
ペットボトル	190 kg
ふるめの古布	225 kg
古紙等	820 kg
段ボール	280 kg
牛乳パック	50kg



入退所状況

(平成28年11月迄)

(蓮の実園退所)

平成28年10月9日 女性 1名(逝去)

(蓮の実団地新規利用)

平成28年10月 1日 男性1名

平成28年11月 4日 男性1名

平成28年11月 7日 女性1名

(蓮の実団地退所)

平成28年 8月24日 男性1名(施設移行)

平成28年 9月 1日 女性1名(就職)

平成28年10月11日 男性1名(就職)

平成28年10月21日 男性1名(就職)

行事予定

(蓮の実園)

2月・6月 活動班別食事会

3月 花見 健康診断

4月・7月 部屋別外出

5月 グラウンドゴルフ大会参加

(蓮の実団地)

1月 福岡県まごころ製品大規模販売会

2月 新春の集い

3月 健康診断

6月 目的別外出

7月 ソフトバレーボール大会参加

(蓮の実園・蓮の実団地 合同行事)

夏季(期)家庭実習

8月11日(帰省日)～8月16日(帰園日)

夕涼み会 8月26日

上横山保育会動静

(職員関係)

[蓮の実団地]

生活支援員 野田睦子 採用

(平成28年11月1日付)



寄付

(平成28年8月～平成28年11月迄)

(法人への寄付)

・よしだ胃腸内科クリニック

院長 吉田 光 様

・豊田 侃也 様

・山本 照雄 様

・株式会社フクシマ

代表取締役 福島 正志 様

・古川 智都子 様

・田川 晴基 様

・白津 英子 様

・(有限会社) 近藤商店

代表 近藤 ムツ子 様

・近藤 ムツ子 様

(蓮の実園への寄付)

・蓮の実園家族会 様

・高田電気 様

・七田 豊志 様



苦情受付

(平成28年8月～平成28年11月迄)

(蓮の実団地) 5件

対応:支援員の傾聴にて納得。

(蓮の実園) 0件

なつ 夏から



タヒチアンダンスの現地語
「オリタヒチ」はコミュニケーションの意味

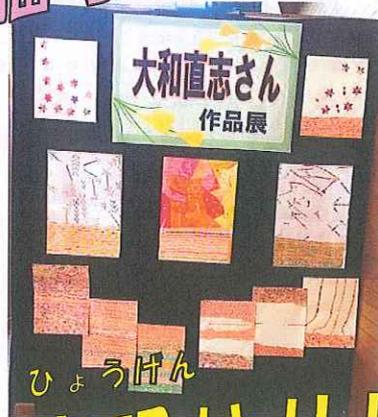


ゆうすず かい
夕涼み会にて (8月27日)

あろは さきしょうへい
(ALOHAめぐみスタジオ様招聘)

びょうしや
描写で!

あき 秋へ



ひょうげん
表現はリレーション

しゃしん
写真で!



はす み さくびんてん
蓮の美作品展!



ぶんかさい
文化祭にて

かつ にち
(10月16日)



ぶんかさい 文化祭にて がつ にち (10月16日)

なに につた
何かを伝える



よし の が り 吉野ヶ里バンブーオーケストラ様

さかぐち じゅんこ さま も ん さま しょうへい 坂口純子様・Mon様招聘

へんしゅうこうき 編集後記

ははおや じぶん しあわ げんてん むすこ ははおや しあわ おも
▽「母親は、いつだって自分の幸せの原点にいます。息子は母親を幸せにしたいと思いながら
おとな さいきんよ けいざいしよせつ とくい えばとてつおし ちよしよ いちぶん こころ はは
大人になるのです。」最近読んだ経済小説が得意な江波戸哲夫氏の著書の一文です。心に母なるも
のをもっている人間は、不遇な時でも、うまくいく、誰かが助けてくれる、そのような根拠のない不思議な感
せい む いしき かくしん しょうわ だい ぐんだん しゃか がんべき
性、無意識の確信があるといわれています。そういえば、昭和の大スターの軍団の社歌は「岸壁の
はは 母」・・・。

ごりん とくしゅう すう いちばんおお じゅうどうきよぎ か こ じゅうどうか えいぞう
ところで、リオ五輪。特集でメダル数の一番多かった柔道競技の、過去の柔道家のリバイバル映像を
み ところ ごりん げんかんとく ひょうしやうだい はは いえい かか すがた いちぶん かさ
見ていた所、シドニー五輪で現監督が表彰台で母の遺影を掲げる姿に、一文が重なりました。

たいかい どうし こうかい かつせん ひんぱん おこな いんしやう
また大会で、アスリート同志の公開でのサプライズなプロポーズ合戦が頻繁に行われていたのも印象
てき 的でした。

とつぜん てがみ さ だ ぶれい ゆる てき てあか とどの ひょうげん の
「突然、このような手紙を差し出す無礼を、お許してください・・・」的な手垢のついた整った表現より、野
ぐちひでよ あ はは きみ ぼく せかい せかい か せいしゆんえい が きみ な
口英世宛ての母シカの「はやくきてくだされ。」君と僕の世界が世界を変える、青春映画『君の名は。』
たき みつは て か す つた ひょうげん こと ごりん
の瀧が三葉の手のひらに書いた「好きだ。」シンプルこそ伝えるベスト表現なのかも。こんな事も五輪か
おも ら思ったりもしました。

じっし ぶんかさい だいじ ひと ないやう ひょうげん
ところで、実施された文化祭のテーマは「アモーレ」「大事な人」、内容は表現。
こんご ねが
今後ともよろしく願います。

ぶんせき すみうちゆんじ
(文責 住浦俊治)